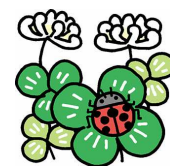




# クラスだより



## いちご組（0歳児）

立春を過ぎても、まだまだ厳しい冷え込みの日々が続いていますが、子ども達は春の太陽のように明るい笑顔で過ごしています。子ども達はカゴを使って遊ぶのがお気に入りです。空いているカゴを見つくと、絵本や新聞紙を丸めた物を入れて買い物ごっこやこっそりカゴの中に入って周りをキョロキョロ見ている子もいます。時には友達に空いているカゴを渡してあげるなど、遊びを共有する姿が見られます。大人にとってはただのカゴが、子ども達からは魅力的なカゴに見えるかもしれないですね。保育園から小学校まで散歩車を使わずに歩けるようになりました。緑色の帽子を被ってちょこちょこ歩く後ろ姿やゆっくり歩いている友達に「いくよ～」と声をかける様子がとても可愛いです。残り1ヶ月いちご組での生活を楽しみたいと思います。（今井）



## さくら組（1歳児）

さくら組で過ごす時間も残り一ヶ月となりました。入園、進級した時は、まだ赤ちゃんの面影が残っていた子ども達も日々を過ごすごとに自分で出来る事が増え、自信に満ちた表情を見せてくれるようになりました。昨日できなかった事が今日は少しづつできる様になり、毎日が驚きの連続です。最近では進級に向けて以上児のトイレに行く機会を増やしています。最初は戸惑っている様子もありましたが部屋に戻ってくると「出たよ」と嬉しそうに教えてくれます。トイレに行く意欲にも繋がりが良い刺激を受けています。また、散歩では長い距離を歩けるようになり、初めて行く場所、初めて見る景色をみんなで楽しんでいきます。一年間、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございました。一日一日を大切に過ごしながら、残りの日々も笑顔で過ごしたいと思います。（木村）



## ちゅうりっぷ組（2歳児）

一年間保護者の方には忙しい中、連絡帳の記入をありがとうございました。毎日読むたびに楽しく嬉しい気持ちになりました。連絡帳を見返すと出来なかったことが段々できるようになり、あんなに悩んでいたことがうそのよう！と思うことがあるのではないのでしょうか？子どもの成長は本当に素晴らしいです。2歳だから3歳だからということはまったくありません。「みんな違ってみんないい！」のです。行動を見ているだけで、ついつい微笑みが出てしまう今の時期、今だけの可愛さに沢山触れてください。可愛いから、ぐずったら困るからと何でもオッケーでは困りますが、良いこと悪いことをきちんと伝えて我慢をする経験も増やして行きましょう。ちゅうりっぷ組で過ごすのも残り一か月となりました。沢山遊んで沢山笑って、進級への気持ちを高めていきたいと思います。（滋野）



## もも組（3歳児）

春、新しい担任に慣れずに朝泣いていた子は、一人でカバンを持って部屋に入ってこられるようになりました。思うようにいかないテーブルの下に潜っていた子も、「もっと寝ていたい！」と毎日泣いていた子も、友達に助けってもらったり、時には一人でじっくり考えたりして気持ちの切り替え方がわかり乗り越えられるようになりました。また、出来る事が増え自信もついてきて、友達がしている遊びや大人がしていることを見て「私もやってみたい」とよく言います。楽しそう、出来る気がする、待ちきれない！等、沢山の感情が心の中で湧き上がっているのでしょうか。出来る限りやらせてあげたいなあと思います。こういう意欲的な気持ち、とても素敵ですよ。おかげで、次は何をしようとするのも楽しく、子ども達からたくさん学ばせてもらいました。保護者の皆様、1年間のご協力とご理解をありがとうございました。（正田）



## ばら組（4歳児）

ばら組での生活も残り一か月になりました。進級してすぐに撮った集合写真を見ていると、こどもたちの幼い表情や、ぽっちょりとした体型が可愛らしく懐かしく感じられました。最近では、ゆり組になる期待に胸を膨らませています。「もうゆり組になるんだから！！」と子どもたちで会話をし、困った時はどうしたらよいかを自分たちで考えられる力もついてきました。また、数字やひらがなにも興味が出てきて、自分の名前の文字や形の似ている文字を見つけて盛り上がっています。折り紙も手裏剣がブームで何個も作っています！やりたいと思う瞬間にできる環境を用意しながら、残り的一か月も楽しく沢山遊んで過ごしたいと思います。保護者の方には日頃からのご理解、ご協力をありがとうございました。心より感謝申し上げます。（月足）



## ゆり組（5歳児）

早いもので卒園式まではあと20日となってしまいました。年明けから慌ただしい日々を送っておりますが、子どもたちは元気いっぱいです。コロナウイルスによって制限されたことも多かった一年でしたが、一人ひとりが様々な事に挑戦して、沢山の成長が見られました。本番に強い皆は、どんなことでもやりとげてくれました。皆の笑顔を見るのが大好きで、何度元気をもらったことか計り知れません。この埼玉保育園で過ごしてきた日々、行事、友達はかけがえない宝物になっていることでしょう。皆との最後の1か月、寂しい気持ちも膨らみますが、たくさんの思い出を紡いでいきたいと思います。この2年間、至らぬ点も多かったかと思いますが、保護者の皆様には沢山のご理解・ご協力を頂きまして大変感謝しております。ありがとうございました。（田沼）